

旭川市中心市街地活性化基本計画【改定版】（素案）に対して寄せられた意見と市の考え方

○意見提出手続の期間：令和4年12月19日（月）から令和5年1月24日（火）まで

○意見提出者及び意見数：35人（個人35，団体0）から36件

※御意見につきましては、一部読みやすくするために要約・修正等を行っています。

番号	寄せられた意見	市の考え方
1	買物公園は少子高齢化による人口減少や車社会により来街者が激減している。中心市街地活性化のために、網走市、小清水町、大空町、美幌町、斜里町のオホーツク管内の小学校など各学校の修学旅行生の自主研修先として買物公園に行かせたい。	御意見の内容につきましては、関係部局と共有させていただきます。
2	買物公園や銀座商店街など中心市街地はコロナ禍により利用者が激減している。旭川市は道内でも非常に新型コロナウイルスの感染者が多くこれ以上は増やしたくない。路線バスはコロナ禍により乗客が減少し業績が悪化してきており、現在は少子高齢化の人口減少や定年退職により路線バスの運転手不足も続いているため、路線バスの本数を全面減便してほしい。	御意見の内容につきましては、関係部局と共有させていただきます。 また、個別の事業者等に関する内容につきましては、それぞれの事業者等の判断によるものと考えております。
3	中心市街地は少子高齢化の人口減少により利用者や住民が激減してきて、旭川東・工業高等学校も少子化により全校生徒数が減少してきている。現在は旭川工業高校の校舎が老朽化により古くなってきている。近年は独身者が増えてきている中、高校の校舎はコスト、大規模修繕工事費が非常に高過ぎて財政状況の悪化により維持管理が難しいので、中心市街地活性化のために旭川東・工業高等学校を統合して「旭川中央高等学校」を開設してほしい。	御意見の内容につきましては、関係部局と共有させていただきます。
4	買物公園など中心市街地は少子高齢化の人口減少やコロナ禍により利用者が激減してきている。また、愛育センターの施設が老朽化により古くなってきている。買物公園にあるビルは空洞化が進んでいるが、中心市街地で開催される旭川夏まつり、北の恵み 食べマルシェ、旭川冬まつり、演奏会などイベント会場がたくさんあるし、乗って行ける路線バスがたくさんあって本当に便利なので、中心市街地活性化のために愛育センターを買物公園のビルに移転させたい。	御意見の内容につきましては、関係部局と共有させていただきます。
5	最近の博物館は入館者が減少してきているので、中心市街地活性化のために博物館にて列車のプラモデルの展示をしてほしい。	御意見の内容につきましては、関係部局と共有させていただきます。
6	最近の科学館は少子高齢化の人口減少やコロナ禍により入館者が激減してきているので、中心市街地活性化のために新幹線など鉄道模型やガンダムのプラモデルを展示してほしい。	御意見の内容につきましては、関係部局と共有させていただきます。
7	中心市街地は少子高齢化の人口減少により利用者が激減してきている。また、新旭川・近文・神楽保育所の各保育所は少子化により入所者が減少してきている。最近では独身者が増えて財政状況が悪化してきている中、近文・新旭川保育所の施設が老朽化してきている。中心市街地は乗って行ける路線バスがたくさんあって買物公園まつり、旭川夏まつり、北の恵み 食べマルシェ、旭川冬まつり、演奏会などイベントの会場が近くて便利なので、中心市街地活性化のために近文・新旭川・神楽保育所を統合して神楽保育所の建物を使用して「保育センター」を開設してほしい。	御意見の内容につきましては、関係部局と共有させていただきます。

番号	寄せられた意見	市の考え方
8	<p>中心市街地は少子高齢化の人口減少やコロナ禍により利用者が激減してきている。それに現在は市民生活館の施設が老朽化により古くなってきている。中心市街地は乗って行ける路線バスがたくさんあって買物公園まつり、旭川夏まつり、北の恵み 食べマルシェ、旭川冬まつり、演奏会などイベントの会場が近くて本当に便利なので、中心市街地活性化のために市民生活館にエレベーターを設置させて、中心市街地へ新築移転させてほしい。</p>	<p>御意見の内容につきましては、関係部局と共有させていただきます。</p>
9	<p>中心市街地は少子高齢化の人口減少により利用者が激減してきている。現在は北部・東部老人福祉センターの施設が老朽化してきている。人口減少により利用者が減少してきている中、最近国による税金の使いすぎで財政状況が悪化してきている。中心市街地は乗って行ける路線バスがたくさんあって買物公園まつり、旭川夏まつり、北の恵み 食べマルシェ、旭川冬まつり、演奏会などイベントの会場が近くて行くのが本当に便利だから、中心市街地活性化のために北部・東部老人福祉センターを統合して中心部に「老人福祉センター」を開設してほしい。</p>	<p>御意見の内容につきましては、関係部局と共有させていただきます。</p>
10	<p>泳げない方は、旅館のガーデンプールを利用することがとても多い。また、市民だけではなく観光客にも遊泳を楽しんでほしいので、中心市街地活性化のために買物公園の2条通7丁目の旧マルカツ跡地の建物を取り壊して、ガーデンプールを誘致してほしい。</p>	<p>御意見の内容につきましては、関係部局と共有させていただきます。 また、個別の事業者等に関する内容につきましては、それぞれの事業者等の判断によるものと考えております。</p>
11	<p>泳げない方は、旅館のリゾートプールを利用することがとても多い。中心市街地は乗って行ける路線バスがたくさんあって買物公園まつり、旭川夏まつり、北の恵み 食べマルシェ、旭川冬まつり、演奏会などイベントの会場が近くて本当に便利だし、市民だけではなく観光客にも遊泳を楽しませたいので、中心市街地活性化のために中心部にリゾートプールのあるホテルを誘致してほしい。</p>	<p>御意見の内容につきましては、関係部局と共有させていただきます。</p>
12	<p>銀座商店街は少子高齢化の人口減少やコロナ禍により利用者が激減してきている。銀座商店街の第一市場、銀ビルの建物が老朽化により古くなってきている。また、近年は車社会のため郊外の大規模な商業施設やインターネットの通販に客足を奪われている状況にある。中心市街地活性化のために、銀座商店街には再開発により銀ビル、第一市場の営業を終了させ、プール付きホテルを誘致してほしい。</p>	<p>御意見の内容につきましては、関係部局と共有させていただきます。 また、個別の事業者等に関する内容につきましては、それぞれの事業者等の判断によるものと考えております。</p>
13	<p>買物公園は少子高齢化の人口減少やコロナ禍により利用者が激減してきている。現在は常盤公園にある放送大学の建物が老朽化により古くなってきている。買物公園のビルは人口減少や車社会により空洞化が進んでいるので、中心市街地活性化のために放送大学を買物公園のビルに移転させたい。 ※他同様意見1件あり。</p>	<p>御意見の内容につきましては、関係部局と共有させていただきます。 また、個別の事業者等に関する内容につきましては、それぞれの事業者等の判断によるものと考えております。</p>
14	<p>中心市街地は少子高齢化の人口減少により利用者が激減してきている。中心市街地活性化のため、常盤公園に管理事務所、炊事場、バーベキューハウスなどを備えたキャンプ場を設置してほしい。 ※他同様意見1件あり。</p>	<p>御意見の内容につきましては、関係部局と共有させていただきます。</p>
15	<p>もうすぐ留萌は鉄道が廃線により無くなって海水浴場に行くのが不便になる。今後は市民たちに北彩都ガーデンにてサップボードや海水浴気分を楽しませたい。中心市街地活性化のため「あさひかわ北彩都ガーデン」の鏡池を廃止して、砂浜、トイレ、炊事場、人工ビーチを設置して北彩都ガーデンビーチを開設してほしい。 ※他同様意見1件あり。</p>	<p>御意見の内容につきましては、関係部局と共有させていただきます。</p>
16	<p>日章小学校は少子高齢化の人口減少により全校児童数が激減してきている。現在は日章小学校の校舎が老朽化により古くなってきているが、近年は独身者が増えてきていることと、厳しい財政状況により、校舎のコスト、大規模修繕工事の負担が大きくて維持管理が難しい。日章小学校は児童数の激減や校舎老朽化により学校経営が難しいので、日章小学校を新町小学校へ統合して中心市街地に住んでる児童たちを新町小学校に通学させたい。 ※他同様意見1件あり。</p>	<p>御意見の内容につきましては、関係部局と共有させていただきます。</p>

番号	寄せられた意見	市の考え方
17	富沢・嵐山・旭川第五・旭川第一小学校はプールが無い。中心市街地はコロナ禍や少子高齢化の人口減少により利用者が激減してきて、常磐公園のプールも入場者が激減してきている。中心市街地活性化のためプールの無い富沢・嵐山・旭川第五・旭川第一小学校の各小学校の児童たちを常磐公園のプールや障害者福祉センターの温水プールに行かせたいので、水泳学習は常磐公園のプールと障害者福祉センターの温水プールで行なわせてほしい。	御意見の内容につきましては、関係部局と共有させていただきます。
18	石狩川フェスティバルの会場で市民たちにプールの遊泳を楽しませたいので、会場内にエアプール、スライダー更衣室などウォーターパークを設置させたい。中心市街地活性化のために石狩川フェスティバルを石狩川旭橋河畔で開催させたいので、石狩川フェスティバルを郊外で開催させないでほしい。	御意見の内容につきましては、関係部局と共有させていただきます。
19	市民文化会館の建物が老朽化により古くなってきているが、近年は市の財政状況が悪化してきて予算が無いので、コストや工事費の負担が大きく市の維持管理が難しい。さらにコロナ禍による演奏会の開催中止で利用者が減少して市の運営継続が難しいので、中心市街地活性化のために市民文化会館を民間に売却して株式会社旭川振興公社に運営させたい。	御意見の内容につきましては、関係部局と共有させていただきます。
20	買物公園は少子高齢化の人口減少により利用者が減少してきている。現在は公園緑地協会、シルバー人材センター、スポーツ協会、旭川商工会の施設が老朽化により古くなってきている。買物公園は乗って行ける路線バスがたくさんあったりイベントがたくさん開催されていたりするので本当に便利である。また、買物公園にあるビルは空洞化が進んでいるので、中心市街地活性化のためにシルバー人材センター、公園緑地協会、スポーツ協会、旭川商工会を買物公園のビルに移転させたい。	御意見の内容につきましては、関係部局と共有させていただきます。 また、個別の事業者等に関する内容につきましては、それぞれの事業者等の判断によるものと考えております。
21	公園内にあるプールは少子高齢化の人口減少やコロナ禍により利用者が激減してきており、施設も老朽化している。泳げない方は、流水プール、造波プール、ウォータースライダー、冒険プールなどレジャープールや旅館のリゾートプール、ガーデンプールを利用することがとても多い。プールはコスト、大規模修繕、監視員の人件費の負担が大きくて厳しい市の財政状況により維持管理が難しく、市民プールは施設老朽化や入場者の減少により廃止がとても増えてきている。これ以上公園内にあるプールをそのままにしておくとう利用者が少なくて赤字になるし、障害者福祉センターの温水プールや美瑛町白金温泉のホテルにあるプール、レジャープールのある深川市温水プール「ア・エール」、手稲プールに市民の客足を奪われて、公園内にあるプールを4箇所運営するのは難しいので、中心市街地活性化のために常磐・花咲・千代の山・新富プールを統合して常磐公園のプールだけで営業してほしい。	御意見の内容につきましては、関係部局と共有させていただきます。
22	泳げない方は、造波プール、ゴムボートを使用するウォータースライダー、冒険プールなどレジャープールを利用することがとても多い。今後のプールは市民だけではなく観光客にも遊泳を楽しんでほしい。現在は旧北都中学校跡地の廃校舎が老朽化してきているので、中心市街地活性化のため旧北都中学校跡地は新しい施設の新設を決めたいので、旧北都中学校跡地に造波プール、ウォータースライダー、冒険プールなどレジャープールのあるホテルを誘致してほしい。	御意見の内容につきましては、関係部局と共有させていただきます。
23	中心市街地に住んでいる住民は高齢化が進んでいて、少子高齢化の人口減少により青雲・知新小学校など中心市街地の小学校の全校児童数が激減してきている。現在は知新小学校の校舎が老朽化により古くなってきているが、近年は独身者が増えてきていることと、国による税金の無駄使いで財政状況が悪化してきており、校舎はコスト、大規模修繕工事費の負担が大きくて、厳しい市の財政状況では維持管理が難しい。そのため、知新小学校を青雲小学校へ統合して中心市街地に住んでいる児童たちを新町小学校に通学させたい。	御意見の内容につきましては、関係部局と共有させていただきます。

番号	寄せられた意見	市の考え方
24	<p>子どもを3人育てている。 宮前公園や、常盤公園などがあるが、中心地からは少しだけ外れているので、買物公園通りのできるだけ中心地に（七条とかではなく）公園を作って欲しい。 フィールの中に屋内施設を作っていただけたことは、保護者としてもとても嬉しいことだが、お年寄りの方や、どんな世代の人にもくつろいだり、ときには交流のできる公園があれば良いと思う。 中心地に作れば、バスの利用なども増えるのではないかな。もし、中心地に公園があれば、自分の子どもとバスを利用してまちに行ってみてみたい気持ちになる。</p>	<p>平成12年度から平成28年度までの2期にわたる前中心市街地活性化基本計画により、常盤公園周辺の整備や買物公園の改修など、各種基盤の整備を行ったところです。 御意見にある買物公園通りへの公園整備につきましては、これまで整備した基盤を効果的に活用してくほか、必要に応じて基盤の更新や見直しを行いながら、来街の動機付けにつなげていきたいと考えております。</p>
25	<p>小中学校、高校の吹奏楽部は少子高齢化や人口減少により部員が減少してきている。また、最近の旭川市は少子高齢化により小中学校、高校が統廃合により減ってきている。このままだと北海道音楽大行進は参加する吹奏楽の団体が減少してしまうので、これからは北海道音楽大行進を秋の9月に札幌市で開催してほしい。</p>	<p>御意見の内容につきましては、関係部局と共有させていただきます。</p>
26	<p>中心市街地は少子高齢化の人口減少により利用者が激減してきている。また、現在は朝日・啓明・緑新・神楽岡・西御料地小学校のプール施設が老朽化により古くなってきているが、近年は国による税金の無駄使いで財政状況が悪化してきており、プールはコスト、工事費の負担が大きくて維持管理がとても難しい。これからは朝日・啓明・神楽岡・緑新・西御料地小学校のプールを取り壊して、各小学校による水泳学習は、中心市街地活性化のために障害者福祉センターの屋内温水プールに行かせてほしい。</p>	<p>御意見の内容につきましては、関係部局と共有させていただきます。</p>
27	<p>中心市街地は少子高齢化の人口減少により利用者が激減してきている。また、神居東・永山西小学校のプールは設備が故障してしまっており、プールはコスト、工事費の負担が大きく、近年は国による税金の無駄使いで市の財政状況は厳しく維持管理が難しい。最近の学校プールは老朽化やコスト、工事費など維持管理の財政面により廃止がとても増えてきているので、神居東・永山西小学校のプールを廃止させて、水泳学習は中心市街地活性化のため常盤公園のプール、障害者福祉センターの屋内温水プールに行かせてほしい。</p>	<p>御意見の内容につきましては、関係部局と共有させていただきます。</p>

番号	寄せられた意見	市の考え方
28	<p>本市においても、他の都市の例に漏れず、同様の状況にあり、昭和54年当時、1日当たり230万人の通行量があった平和通買物公園の通行量は、平成23年以降は11万人程度で推移し、令和2年には、新型コロナウイルス感染症の影響から10万人を割る状況となっている。平成12年度から平成22年度までの第1期の中心市街地活性化基本計画では、複合機能集積ゾーン（買物公園を中心とする広域商業核）、地域交流拠点ゾーン（銀座商店街などを核とする商業核）、広域交流拠点ゾーン（北彩都あさひかわ地区）を含む約414haを対象区域と設定した。流雪溝の整備による冬期の生活環境改善等。タウンマネジメント機関（TMO）の設置等。3期目となる本計画では、第1期、第2期の計画における取組や成果、課題等を踏まえ、第2期計画と同じ区域を対象として、旭川市中心市街地活性化協議会企画推進分科会を中心に取組を進めている。従業者数については、市全域では、平成8年180,412人、平成18年154,677人、平成26年140,269人、平成28年139,204人と減少している。小売業販売額に目を向けると、平成3年には市全域で480,513百万円であったものが、平成26年には、462,278百万円と微減状況であるのに対して、中心市街地では平成3年に145,345百万円であったものが、平成26年には72,771百万円と半減しており、平成3年に30.2%あった中心市街地のシェアは平成26年には15.7%まで落ち込んでいる。交通結節機能を維持するためには、中心市街地への来街の動機付けが必要となる。中心市街地は、商業機能だけではなく、重要な交通結節点であり、市民生活に直結する様々な都市機能を備えている。広いコンコースは地域産業の旭川家具を配置し、利用者の憩いの空間を提供するなど、活用の可能性が広がる。観光客等の需要に対応するためWi-Fi環境を整備した。北彩都あさひかわ地区に隣接する忠別川の河川空間において、霞堤を活用し、流れのある忠別川と対照的に人々が親しみやすい穏やかな水面（大池、約1.8ha）を形成し、自然と都市が融合する空間を整備することで、市民や観光客の憩いの場ができた。「まちなかの滞在時間を延ばす」という目標に対しては、様々な活動や交流の場としてのまちなかでの環境整備や機能向上、起業支援や学習の場・コワーキングスペース等の情報提供などによる仕事・生涯学習などの日常的な必要性づくりや需要の喚起、個店との連携等を通じた時間消費型の魅力づくり、点在する資源をつなぐ健康増進等を意識した動線づくりや交通結節機能を活かした回遊性の向上などを進める。本市の都市計画マスタープランにおいて、中心市街地を、「北彩都あさひかわ地区、買物公園、銀座通周辺地区、神楽地区の一部を含む都心環状道路の内側」としている。本計画の計画期間は、始期を平成29年度中、終期を第8次旭川市総合計画と同じ令和10年3月のおおむね10年間とする。計画の推進に際し、3つの目標と定め、PDCAサイクルにより、施策の見直しを図りながら次の行動につなげて行く。まちなかに来るといふ目標に対しては、中心部の歩行者数、従業者数（中央地区・大成地区）シェア、主要施設利用者数、主要イベント動員数、観光客宿泊延数を個別指標として設定する。平成29年2月に改定された「旭川市都市計画マスタープラン」では、都市整備の目標を「持続可能で安心快適なまちづくり」とし、将来を見据えた都市機能を維持しつつ、誰もが安心して快適な生活環境の形成を目指すこととしている。立地適正化計画は、都市計画マスタープランの一部とみなされる。中心市街地活性化を目的とする本計画は、都市計画マスタープランを整合するため、立地適正化計画についても整合を図る。地域公共交通網形成計画についても、中心市街地は、重要な交通結節点として整合を図る。（その他）・旭川市の政令指定都市の人口が約230万人を増やしたい。 ※他同様意見1件あり。</p>	<p>御意見の内容につきましては、素案と概ね同様な内容であり、同案に御賛同いただいたものと考えております。</p>

番号	寄せられた意見	市の考え方
29	<p>旭川市中心市街地活性化への意見 基本計画に拠りますと、市中心地を複合機能集積ゾーン、地域交流拠点ゾーン、広域交流拠点ゾーンに分けて、それぞれを活性化していこうということがわかりました。 買物公園を中心とするゾーンでは中心市街地に訪れる人を増やす、中心市街地に住む人の増加を図る、観光客の来街を促進するということが、住む人の増加を図るは街中に住むメリットがあまり感じられません。メリットとしては駅が近いということくらいでしょうか。車を手放した年配者にはいいかもしれませんが、若い人には近文、東光、花咲など商業施設の集まっている場所のほうが土地も安い魅力的でしょう。しかし、どうにか住みたいと思わせて市街地の人口を増やすにはどうしたらいいでしょうか。宮前地区に市営住宅やマンションが建ちましたね。あとは老人ホームくらいでしょうか。 中心市街地に訪れる人を増やすことは出来るかあると思います。 アンケートでは小学生の19.1%が買物公園を知らないという驚きの結果です。昔はお出かけと言えばバスに乗り、買物公園で買い物をするのが楽しみでした。今は車でイオンに行きそこで用事を済ませて帰るのでしょね。しかし、知らないのなら教えてあげましょう。 市内の学校のほとんどが遠足には動物園に行くようですが、遠足は常磐公園から買物公園、北彩都ガーデンを通過して神楽岡公園、あるいは科学館のコースを推奨したらどうでしょう。子供たちが通ることで賑やかになるし、子供たちも大型スーパーではない商店街を知ることができるし、公園で楽しく遊んだ思い出ができればまた訪れたいと思うのではないのでしょうか。 観光客の来街を増やすという目標も、観光情報センターの利用客が増えているということは、旭川ってどんな街かを知りたい人がいるということです。美瑛や動物園への行き方を教えるだけではなく、積極的にアピールすべきです。 できれば街中に富良野市の富良野マルシェのように、旭川の特産品を展示、販売したり、食事のできる旭川マルシェみたいなものがあればいいと思うのですが、もっと旭川を観光してもらうには、例えば「旭川公園巡りマップ」とか「旭川酒蔵巡りマップ」「旭川彫刻巡りマップ」「家具ショールーム巡りマップ」等を作り、電動自転車の貸し出しを積極的にしてはどうでしょう。 とりあえず、旭川の酒蔵、紙、染め物、米（おにぎり屋がいい）醤油など旭川を代表するお店を買物公園の空き店舗に出店してほしいです。</p>	<p>中心市街地を訪れる人や住む人を増やすといった取組は、公共交通の維持や、経済効果の視点からも重要な取組であり、まちなかの魅力を高めていくことは、市内全域の活性化にもつながるものであり、郊外における人の流れや地域の消費、賑わいとも共存することから、本市にとどまらず道北全体の発展にも貢献できるよう、しっかりと取組を進めてまいりたいと考えております。 小学生のアンケート結果については、買物公園を知らない、行ったことがないと回答した児童であっても、まちなかの商業施設には行った経験があるものと考えておりますので、まずは、このまちの未来を担う子供たちに、買物公園に親しみを感じ、名称を知ってもらうこと、そして来てもらうことが今後の活性化につながるものと考えております。御意見については、参考意見とさせていただきます、今後、買物公園の認知度や来訪機会を高めてまいりたいと考えております。 旭川の特産品の魅力や、販売施設等を効果的にPRしていくことは、中心市街地への来街促進や観光客の誘致推進の上でも重要であるものと考えております。 御意見にありましたマップにつきましては、「旭川市の公園マップ」、旭川彫刻サポート隊が作成している「旭川野外彫刻たんさくマップ」、 「クラフトマップ旭川」などがございます。電動自転車の貸し出しについては、旭川観光物産情報センターで電動アシストシティサイクル等の貸し出しを行っております。観光客等の来街増に向けて、本市の地域資源や取組をより効果的にPRできるよう努めてまいります。また、本市では中心市街地の対象となる施設に出店される方に対して家賃の一部を補助する取組を行っており、魅力的な店舗の出店につながることを期待しております。</p>

番号	寄せられた意見	市の考え方
30	<p>大成エリアですが、ここも昔の賑わいを知っている者としては郷愁を感じるとともに昨今は寂しさを禁じえません。</p> <p>ここはあえて古き良き時代を残す形で「昭和レトロ街」にしてはどうでしょう。</p> <p>街の建物や看板も昔風にして対面販売の小売店、レコード屋、屋台のラーメン。旭川は骨董店も多いようなので蚤の市もいいと思います。</p> <p>街の景観やお店の内装などお金のかかることは多いと思います。</p> <p>そこで旭川高等技術専門学院の実習という形でお手伝いをお願いしてみるのはいかがでしょうか。また、空き店舗のシャッターには教育大や高校の美術部などに絵を描いてもらうというのはどうでしょうか。若者が街づくりに参加できますし、地元へ愛着が沸くのではないかと思います。</p> <p>土、日の午後は路上ライブなんかあったらいいですね。少なくとも関係者は集まるでしょう。</p>	<p>御意見にもありますとおり、大成エリアは、銀座商店街など歴史あるレトロな街並みが魅力ある地域であり、下町情緒あふれる「昭和の旭川」を感じることができるエリアとして設定しており、旭川の中心市街地の古さと新しさが同居するエリア全体の魅力づくりを進めてまいります。いただいた御意見につきましては、今後の参考とさせていただきます。</p> <p>買物公園は、商店街や関係団体による様々なイベントが開催されております。今後につきましても、御意見にありました路上ライブをはじめとする様々なイベント等で賑わいが創出できるよう、各種基盤を有効活用してまいります。</p>
31	<p>中心市街地活性化のために、これからの上川神社祭の神輿では女性たちによる「おかめ踊り」を見たい。</p>	<p>御意見の内容につきましては、関係部局と共有させていただきます。</p> <p>また、個別の事業者等に関する内容につきましては、それぞれの事業者等の判断によるものと考えております。</p>